

高性能水性 1液型特殊変性エポキシ樹脂 さび止めプライマー

ブレアロン3000

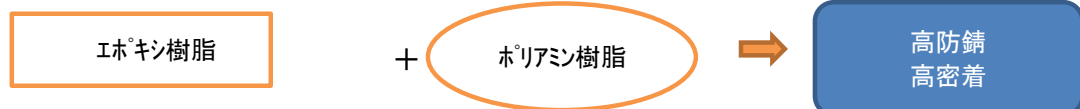
錆止めプライマーは鋼材を腐食から護るという重要な役割を担っており、特にエポキシ樹脂塗料がこの分野においては中心的な存在となっています。

現状では溶剤系2液型エポキシ塗料(エポキシ・ポリアミン)が主流ですが、環境保全(有害重金属フリー、VOC削減)や2液型の使い勝手の悪さなどの要望に対する動きが急激に高まっております。「ブレアロン3000」は重金属は一切使用せず、1液型で低臭気な為、塗装作業者だけでなく地球環境にやさしい環境対応型塗料となっています。

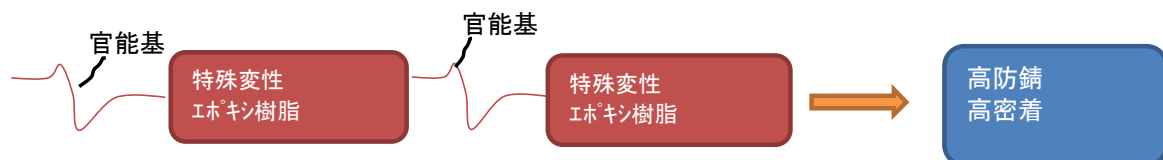
【特徴】

①反応メカニズム

1)従来溶剤系2液型エポキシ樹脂塗料(2液混合)



2)ブレアロン3000(1液融着)



※官能基の効果により金属密着性に優れる

②ブレアロン3000の防錆機構

1)鉄素地 → Feイオンの溶出 → 腐食(赤錆色)

厳しい環境下に於いて鉄素地は、水(溶存酸素水)の影響で鉄イオン(Fe^{2+} , Fe^{3+})、水酸基イオン(OH^-)を溶出し、すなわち腐食劣化します。

2)リン酸系イオン(防錆顔料)が溶出 → Feイオンをキレート化(赤錆色を消す)

厳しい環境下にさらされた状態で、「ブレアロン3000」成分中から特殊なリン酸系イオンが溶出し鉄イオンをキレート化(赤錆色を消す)します。

3)鉄素地表面 → 不働体皮膜(リン酸塩系皮膜、金属水酸化物)形成 → 腐食抑制

「ブレアロン3000」の特殊変性エポキシ樹脂及び防錆顔料効果により強固な付着性、不動態皮膜形成、金属水酸化物 $\text{Al}(\text{OH})_2$ の形成の複合作用にて腐食抑制します。

特徴

1. 環境保全

水系の為、環境保全に対するVOC削減・重金属フリー化が可能です。

2. 高性能

溶剤型2液エポキシ塗料と同等以上の防食性能を発揮します。

3. 用途展開

鉄等の鋼構造物への防食用途への展開が可能です。

4. 作業性

水系1液型の為、2液型の使い勝手の悪さが無く無駄が省けます。水系上塗り塗料の組み合わせにより完全水系システム(下塗りから上塗りまで)が可能です。

用途

- ①屋根材
- ②建屋鉄骨
- ③手すり
- ⑤門扉
- ⑥鉄扉
- ⑦工業用

ラインナップ色

ホワイト、グレー

荷姿

荷姿:14Kg

内面コーティング缶使

注意事項

- ① 塗料を開け放しておくと、表面に皮が張る事があります。皮は取り除いて廃棄して下さい。皮を混ぜてしまってブツになった場合は、ろ過をしてご使用下さい。
- ② 使用した器具は、乾燥する前に速やかに水洗浄してからラッカーシンナーか洗浄シンナーにて洗浄して下さい。洗浄した水は、溶剤廃棄物と同様の処理をして下さい。一般排水口へは絶対に流さないで下さい。
- ③ 塗料は、冷暗所に保管して下さい。
- ④ 湿度が85%以上ある場合、気温が5℃を下回る場合は、塗装を避けて下さい。
- ⑤ 屋外で塗装される場合、降雨が予想される場合、結露が予想される場合は耐水発現の時間(4時間)を確保できない場合塗装を避けて下さい。
- ⑥ 一度に厚く塗りすぎると乾燥不良や中が膿みますので規定塗布量を守ってください。
- ⑦ 塗り重ね時間は塗装環境(温度、湿度、換気、風通し)や膜厚により変動します。
- ⑧ 塗料状態がボテボテ状(チクソトロピック状)となっておりますが、攪拌すればもどります。攪拌してからご使用ください。
- ⑨ またチクソトロピック性の高い塗料の為、缶振りを行った半端品は石油缶の天板及び側面に付着した塗料が乾き、皮が発生します。半端品を使用する際には必ず濾過してください。

各種製品カタログは弊社ホームページ(<http://7950.co.jp>)からダウンロード可能です。

塗膜性能レビュー

塩水噴霧試験150時間

①下塗のみ 素材:鉄 (SPCC)
膜厚:35~45 μ
乾燥:23°C×2日間

ブレアロン3000

一般溶剤系2液型エポキシ塗料

一般弱溶剤系2液型塗料



②下塗+上塗 素材:鉄 (SPCC)
膜厚:35~45 μ
下塗乾燥:指圧乾燥後上塗
上塗乾燥:23°C×2日間

下塗 :ブレアロン3000
上塗 :水系2液防汚塗料

下塗 :一般溶剤系2液型エポキシ塗料
上塗 :2液型弱溶剤系防汚塗料

下塗 :一般弱溶剤系2液型塗料
上塗 :1液型水系防汚塗料



耐水浸漬試験

工程	下塗	従来品(刷毛塗)	ブレアロン3000(刷毛塗)
	上塗	オパロン200(刷毛塗)	オパロン200(刷毛塗り)
評価　：　水浸漬 ※上塗り施工1日後浸漬 写真は3カ月後の塗膜外観 耐水性発現が早い ため、 ブリスターが起き づらく 塗膜外観が安定 します。			

塗膜性能

試験項目	素材	ブレアロン3000	(比較)	(比較)	
			一般溶剤系 2液型エポキシ塗料	一般弱溶剤系 2液型塗料	
密着性	鉄 (SPCC)	100/100	100/100	50/100	
	ガルバリウム鋼板	100/100	100/100	100/100	
	アルミニウム6063S	100/100	100/100	0/100	
	ステンレスSUS304	100/100	100/100	0/100	
	カラー鋼板 (ポリエステルメラミン)	100/100	50/100	100/100	
硬度	SPCC-SB	HB	H	F	
耐衝撃性	SPCC-SB	異常無し	異常無し	異常無し	
エリクセン	SPCC-SB	異常無し	異常無し	異常無し	
耐水性 (23℃×7日間)	SPCC-SB	異常無し	異常無し	異常無し	
	カラー鋼板 (ポリエステルメラミン)	異常無し	異常無し	異常無し	
耐食性 (5%塩水噴霧150時間 クロスカット入り)	SPCC-SB	平面部	錆なし	全面錆発生	
		クロスカット部 (テープ剥離幅)	2mm	3mm	全面剥離
	カラー鋼板 (ポリエステルメラミン)	平面部	錆なし	錆なし	錆なし
		クロスカット部 (テープ剥離幅)	0mm	0mm	0mm

※各種素材に対しては、塗装前にそれぞれ前処理工程が必要となります。

乾燥条件、塗り重ね時間

①ブレアロン3000

気温 湿度	冬 (5～15℃)		春秋 (15～25℃)		夏 (25～35℃)	
	5℃ (低湿度)	10℃ 高湿度80%	23℃ (低湿度)	23℃ 高湿度80%	35℃ (低湿度)	35℃ 高湿度80%
指触乾燥	30分	60分	20分	40分	15分	30分
上塗り可能時間	6時間以上	1日以上	4時間以上	5時間以上	3時間以上	4時間以上

※耐水発現としては最低4時間置けば発現します。
降雨や結露水が発生する恐れがある場合は最低4時間前に作業を完了させて下さい。

②一般溶剤系2液型エポキシ塗料

温度 湿度	冬 (5～15℃)		春秋 (15～25℃)		夏 (25～35℃)	
	5℃ (低湿度)	10℃ 高湿度80%	23℃ (低湿度)	23℃ 高湿度80%	35℃ (低湿度)	35℃ 高湿度80%
指触乾燥	20分	60分	20分	40分	15分	30分
上塗り可能時間	6時間以上	1日以上	4時間以上	5時間以上	2時間以上	3時間以上

塗装仕様(建機、タンク向け)

上塗適正

下塗	上塗
ブレアロン3000	オバロン100、200 ブッシュロン

塗装方法(建機、タンク向け)

ローラー、刷毛用途

1) 改修塗装(ローラー、刷毛)

工 程	塗料名	標準塗布量 g/m ² /回	塗装方法	塗り重ね間隔 (23℃)	希釈
素地調整	電動工具、手工具を用いて1種～3種ケレン実施。 塗膜部はチョーキング粉・油脂・塩分を取り除き清掃する。				
タッチアップ 錆発生部	ブレアロン3000	150	刷毛	4時間以上7日以内	上水0%
下 塗	ブレアロン3000	160	ローラー、刷毛	4時間以上7日以内	上水0%
上 塗	オバロン200	90	ローラー、刷毛	—	上水0%

スプレー用途

2) 改修塗装(スプレー)

工 程	塗料名	標準塗布量 g/m ² /回	塗装方法	塗り重ね間隔 (23℃)	希釈
素地調整	電動工具、手工具を用いて1種～3種ケレン実施。 塗膜部はチョーキング粉・油脂・塩分を取り除き清掃する。				
タッチアップ 錆発生部	ブレアロン3000	150	スプレー	4時間以上7日以内	上水12%前後
下 塗	ブレアロン3000	160	スプレー	4時間以上7日以内	上水12%前後
上 塗	オバロン100	90	スプレー	—	上水 0～5%